

—みどり豊かな潤いのある環境づくりを目指して—

# 造園いばらき

VOL.65  
2023年(令和5年)  
3月31日発行

題字：大井川和彦茨城県知事



一般社団法人茨城県造園建設業協会

〒310-0804 茨城県水戸市白梅2-4-6  
Tel.029-226-5691 Fax.029-226-5692



## [特集] 偕楽園「左近の桜」佳子さまがお手植え ..... 2

偕楽園で梅の剪定見学会、若手技術者へ継承	3
石岡一高造園科の生徒対象に梅の剪定実習など開催	4
関東3県公園緑地連絡協議会を本県で開催	5
造園6団体が新春賀詞交歓会、盛大に新年の門出祝う	6~7
大洗公園でセンター活動、下刈りや松葉の搬出など実施	8
建設キャリアアップシステム及びインボイス講習会開く	9
災害時に備え防災訓練実施	9

県南支部 / 県竜ヶ崎工事事務所で剪定講習会	10
県南支部 / 学園西大通り線緑地帯の花壇に花植え	10
県西支部 / 情報共有システム講習会を開催	11
県西支部 / クロマツ剪定講習会	11
鹿行支部 / 鹿嶋市立高松小・中学校で芝張作業の体験学習	12
橋本氏・飛田氏・宮本氏の受章祝賀会を盛大に開く	13
猪瀬清次氏が輝く県功労者表彰を受章	13
造園技能士会 / 名工から洗い出し等の技術工法を学ぶ	14

特集

# 佳子さまがお手植え「左近の桜」復活へ植樹式典

水戸偕楽園の歴史継承を願う



大井川県知事を先頭に手を振る佳子様



「左近の桜」の復活と、偕楽園の歴史継承へ願いを込めてー。3月16日(木)、偕楽園左近の桜植樹式典が見晴広場にて挙行されました。式典には佳子内親王殿下が出席し、大井川和彦県知事とともにお手植えが行われました。

左近の桜は、1831年に水戸藩9代藩主徳川斉昭の正室である登美宮吉子が水戸家に降嫁する際、京都御所紫宸殿の苗木を仁孝天皇から下賜されたのが始まりとされております。

1963年に3代目として苗木が宮内庁から贈られ、長年にわたり県民に愛されてきましたが、2019年の台風15号の影響により倒木。多くの県民から復活を望む声が寄せられておりました。

今回植えられた後継苗木は京都御所から拝領したものです。京都御所の左近の桜は平安時代から植え継がれる由緒ある桜で、大井川知事は「左近の桜の復活にご賛同いただいた皆様から沢山の寄附を頂戴したことにより感謝申し上げます。皆さまの思いが本日の植樹により実を結ぶことを大変嬉しく思う。県としては偕楽園を後世に引き継ぐ貴重な歴史資源、観光資源として一層の魅力向上に努めて参りたい」とあいさつ。

その後、佳子内親王殿下と大井川知事がスコップを手にお手植えが行われ、左近の桜の健やかな成長を祈念しました。

# 偕楽園で梅の剪定見学会を開催

造園の名工が若手技術者へ継承



偕楽園の見晴広場付近で開催した梅の剪定見学会

茨造協は昨年 11月12日(土)に、県都市整備課および県水戸土木事務所の協力を得て、偕楽園の見晴広場付近で「梅の剪定見学会」を開催しました。当日は、造園の名工たちや職人たちによる剪定作業の様子を公開し、若手技術者へ剪定技術を伝授するとともに、一般来園者にも伝統技術や様々な技能を披露しました。

田中会長は来場者へ謝意を述べ「この見学会は若手技術者への研修も含めながら、梅の木の剪定

を実演する。技術を継承するところを、一般の方にも見ていただき、次世代への技術の継承が非常に重要なものであることを理解していただければ」とあいさつ。

その後、見晴広場付近の梅の剪定を開始しました。名工たちは、集まった一般来園者などからの質問にも快く応じました。また、当日は藁ボッチ作り体験やコケ玉作り、植木相談会なども実施し、青天のもと多くの来場者で賑わいを見せました。



藁ボッチ作り体験



# 熟練した技術職人が実践指導へ

## 石岡一高生徒 40 人対象に梅の剪定実習／偕楽園



茨造協は昨年 12月 7日(水)に、県立石岡第一高等学校造園科の 1年生約 40 人を対象に梅の剪定実習を水戸市の偕楽園猩々梅林で実施しました。熟練した技術者が講師を務め、鋏の使い方や安全帯の装着など丁寧に指導しました。

実習は、実践的な造園実習を通して造園に関する生徒の興味・関心を高め、郷土に対する誇りや愛着心を高めることを目的に行われました。県水

戸土木事務所および県教育庁の協力のもと今回で 8回目の開催となります。

田中会長は「樹木の剪定は大切な仕事であるとともに難しい仕事でもある。知識を学ぶことができれば面白味がわいてくると思う。楽しく体験していただきたい」と生徒に呼び掛けました。

剪定実習では、8班に分かれて猩々梅林で梅の剪定を実施。各班の講師を務めたのは井坂秀夫氏

(土浦造園㈱)、飛田幸男氏(㈱植幸)、大平晶氏(㈱大平造園土木)、中庭隆夫氏(㈱中庭造園土木)、会沢仙氏(㈲会沢造園)、中山一夫氏(㈲中山造園土木)、辻田正一氏(辻田造園建設㈱)、吉岡伸一氏(吉岡緑地㈱)。

講師の 8 人は道具の使い方や梯子の登り方、剪定のポイントを生徒に丁寧に説明。生徒たちは初めての体験に最初は緊張した様子でしたが、徐々に笑顔を見せながら真剣に実習に取り組んでいました。



# 関東三県公園緑地連絡協議会を本県で開催

造園業界の課題について活発な意見交換



偕楽園・好文亭を視察。参加者らが記念写真

令和4年度関東三県公園緑地連絡協議会を令和4年11月11日(金)に水戸京成ホテルで開催し、開催地となった茨造協からは19名、他県からは12名の計31名が参加しました。

協議会は北関東の三県で構成され毎年持ち回りで開催しており、本来は昨年度に本県での開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、1年先送りし令和4年度に開催の運びとなりました。

協議会に先立ち、会場から徒歩で、水戸城大手門周辺の景観と歴史的建造物を視察。その後、移動して日本三名園の一つである偕楽園・好文亭を視察しました。他県からの参加者からは、弘道館



周辺の建物や梅林以外の偕楽園の散策、好文亭からの眺望は素晴らしいと絶賛の声が多く聞かれました。

本題の協議会では、「これからの大規模公園管理のあり方に対する業界の対応」、「指定管理の受注状況」、「造園業における機械化・IT化等の新技術の導入状況」、「造園業界と学校との関係」「クビアカツヤカミキリによるナラ枯れの状況」などに対する問題提起と各県の状況説明が行われ、質疑応答による活発な意見交換が行われました。

その後、懇親会を開催し、三県が共有する様々な諸問題について意見交換し、親睦を深めました。次回は栃木県造園建設業協会青年部会議の主催で開催される予定です。



# 造園6団体が新春賀詞交歓会を開催



県造園建設業協会、県庭園樹協会、県造園技能士会、日本造園建設業協会茨城県支部、県造園業協同組合、日本造園組合連合会茨城県支部の造園6団体は1月19日(木)、ホテルテラスザガーデン水戸で県造園団体新春賀詞交歓会を開催。大井川和彦県知事はじめ多くのご来賓を招き、総勢約120名が参加。新年の門出を盛大に祝いました。

6団体を代表して茨造協の田中会長は「新型コロナウイルス感染症の影響を受け、3年ぶりに賀詞交歓会を開催できること、大変うれしく思う」。また「近年の温暖化により地球規模の異常気象が発生し、大規模災害が引き起こしており、あらためて防災対策の重要性を感じる。公園や緑地は災

害時の避難場所や人々の癒しの場としての役割が非常に大きい。その機能を十分に発揮できるよう公園の維持管理を適切におこなうことがわれわれの使命」と決意を述べました。

ご来賓の大井川和彦県知事は「皆さんには日頃から若手技術者の育成や都市緑化フェスティバルの共催などにご尽力いただき感謝申し上げる。担い手不足はどの業界でも深刻なもの。県としてもしっかりとお役に立てる対策ができるよう努力してまいりたい。美しい緑、都市公園は茨城県の大きな魅力。県の魅力向上のため、引き続きご支援のほど願い申し上げる」とご祝辞。

続いて梶山弘志衆議院議員の「コロナ禍で落ち



# 総勢約120人が参加、新年の門出を盛大に祝う



田中茨造協会会長



大井川県知事



田所衆議院議員



海野県議会議員



込んだ経済の再生と、地域が元気になるような施策に取り組んでまいる所存」というメッセージが代読されました。

田所嘉徳衆議院議員は「コロナ禍に加え、ロシアのウクライナ侵攻に伴う物価の高騰は皆さんにも大変な影響を及ぼしていると思う。ますます頻発化・激甚化する自然災害も大きな課題。しっかりと対応するための施策を進めなければならぬ」と強調されました。

海野透県議会議員は「茨城県はこれからインバウンドで観光客を迎える観光立県として再スタートする予定。国内外の方々に緑の素晴らしさを体験してほしいと考えている。そのために皆さまが果たす役割は無限であると考えている」と期待を寄せました。

その後は高橋靖水戸市長の発声で乾杯。和やかに歓談して親睦を深めました。



# 大洗公園サポーター活動に会員77名が参加

## 下草刈りと堆積した松葉搬出を実施



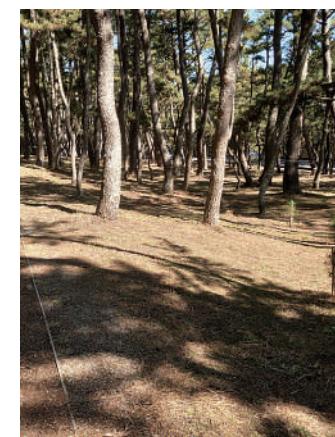
茨造協は2月22日(水)、会員77名により大洗公園での公園サポーター活動として松林の除草と清掃ゴミ拾いを行いました。大勢の会員による活動は、昨年7月に実施した第1回の下草刈り以来となりました。今回の作業は、下草の除草に併せて堆積した松葉の搬出も行ったため公園内がスッキリとなり、公園全体の景観も良くなりました。また、1年前に植えたマツの幼木も順調に育っています。

茨造協は設立50周年記念事業として、白砂清松の美しい大洗海岸の松林を再生させようと、令和4年2月に松林内へのウッドチップ遊歩道や公園銘板付景石を整備し、地元や会員の子供たちの参加によるマツの幼木130本を植える植樹祭を行いました。

子供たちが植えた幼木が大きく成長し、既存の松の木と合わせて美しい松林の景観が次世代に継承されるよう、植樹祭の会場とした松林の約1ha

の区画の除草やゴミ拾い、剪定などの管理を茨造協のボランティア活動とし、その活動は令和4年4月25日に水戸土木事務所長より「公園サポーター」に認定されました。

公園サポーター制度は、県営都市公園における環境美化活動などのボランティア活動を県が支援し、賑わいのある公園づくりを推進することを目的として平成17年度より実施されている制度で、活動団体に対し「公園サポーター認定証」を交付しています。



植樹1年のクロマツ

大洗公園サポーター除草作業

# 建設キャリアアップ及びインボイス講習会開催

参加者全員が内容を理解、知識深める



建設キャリアアップシステムなど講習会を開く

茨造協は、2月28日（金）に建設キャリアアップシステム(CCUS)・インボイス等対応講習会を県開発公社ビル4階の大会議室で開催しました。

冒頭、稻見洋二総務委員長は「建設キャリアアップシステムは県でも大いに推進している。インボイスについては、自分の会社だけでなく下請業者と一体的に考えていかなければいけないのが難しいところ。本日の講習会で、分からぬ点があればご質問いただきたい」とあいさつ。

続いて講師の小松崎研、県土木部監理課建設業担当課長補佐が登壇。2040年の労働力推計を提示し「楽観的な見通しでも建設業は40%減少すると考えられている。また、他産業に比べて人への投資が少ない傾向にある」と解説。さらに「人手



稻見洋二総務委員長



講師の小松崎氏

不足が進む理由は給与面だけでなく、3Kのイメージや社会的な役割・魅力が伝わっていないことが大きいので、給与を上げれば人が入ってくるわけではない。評価され、感謝される建設業を目指していく必要がある」と話されました。

また、建設キャリアアップシステムについては「専門工事会社は技能者の集合体。建設キャリアアップカードは技能者の実力を示すもので、所属する技能者のカードのレベルを見ればその会社の実力を測ることができる。専門工事業者もユーザーに選ばれる時代になる」と解説。その後は一人親方対策やインボイスへの対応、建設業許可及び経営事項審査の電子申請導入などについて説明されました。

## 災害に備え防災訓練を実施

公園自動パトロールや防災備蓄倉庫の資器材材確認へ



茨造協は2月9日（木）に防災訓練を行いました。茨城県と災害時における応急対策業務に関する協定を締結しており、台風等による水害や倒木などの災害や大地震の際には県に協力して活動します。

今回の訓練は茨造協独自の訓練で、震度5強の

地震発生を想定し、各会員が自動パトロールで担当公園に集合し、公園に設置してある防災備蓄倉庫の確認や公園内の危険個所の事前確認を行いました。

## 高木剪定や刈り込みを実施

県南支部 / 竜ヶ崎工事事務所で剪定講習会を開催



茨造協・県南支部は令和4年10月27日(木)に、県竜ヶ崎工事事務所のご協力を受け、樹木の健全な育成と良好な姿を保つための剪定講習会を開催しました。

講習会では、蛭町修身竜ヶ崎工事事務所長からご挨拶をいただいた後、樹木剪定の概要説明、敷地内の樹木の剪定が行われ、参加者の技術力向上が図られるとともに良好な緑空間がつくられました。

## 道路里親ボランティアで花壇づくり

県南支部 / 学園西大通り線の緑地帯の花壇に花植え

茨造協・県南支部は令和4年12月17日(土)、つくば市内の国道408号(学園西大通り線)の緑地帯に設けた花壇に花苗の植付け作業を行いました。

県では、道路清掃美化を地域住民と協働して行う「道路里親制度」を実施しており、茨造協県南支部は道路ボランティア団体として登録しています。



## 情報共有システム(ASP)講習会を開催

### 県西支部 / 県土木部から試行要領や改定ポイントなど解説



森支部長

茨造協県西支部  
(森久仁子支部長)  
は県筑西土木事務所  
との共催で令和4年  
11月16日、筑西  
合同庁舎会議室で情  
報共有システム(ASP)  
講習会を開催しました。

森支部長は「これから情報共有システムを導入する企業向けの講習になりますが、すでに導入されている方は実際に利用してのご意見もいただければ」と参加者に呼びかけました。

講習では、県土木部検査指導課の太田恒平係長が ASP の実施要領を解説。土木部発注工事における ASP の原則活用について試行要領からの改定ポイントなどを説明しました。

続いて ASP 認定推奨事業者の㈱現場サポートか

ら業務委託を受けている(有)ビーンズの古屋伸吾代表取締役がシステム利用の流れを実際に操作しながら解説しました。

参加者は資料を確認しながら操作方法を学び、書類決済機能や発議文書の作成の仕方など ASP の活用方法について深く学びました。



ASP 講習会

## 温水除草工法及びクロマツ剪定の講習会開催

### 県西支部 / 会員 17人が参加 環境にやさしい工法学ぶ

茨造協・県西支部（森久仁子支部長）は2月22日（水）、県境工事事務所において温水除草工法およびクロマツ剪定の講習会を開催しました。県西支部員17人が参加し、環境に優しい工法に



ついて学びました。

まず、午前の部として同事務所のクロマツを剪定。ベテラン技能者の指導を受けながら、若手や女性参加者が丁寧に枝を切り揃えました。

午後からの温水除草工法講習では、高圧洗浄機メーカーのスーパー工業㈱（大阪府）が実演しました。同工法は植物の根元付近に約90度の高温水を散布し、植物根のタンパク質構造を変異させ育成障害を発生させます。除草剤を使用しないため環境に優しい工法で、NETIS(新技術情報提供システム)にも登録しています。

森支部長は「温水除草工法は環境への負荷がない。薬剤を使用しないので公園や歩道での犬の散歩などにも優しい。これまでの除草作業との相違点や活用方法について理解を深めてほしい」と期待を寄せました。

# 鹿嶋市立高松小・中学校で校庭芝張り体験

## 鹿行支部 / 学校施設一体化を記念して貴重な思い出作り



体験学習に参加した高松中の一部生徒たち



茨造協・鹿行支部（小神野勇治支部長）は、2月17日（金）、鹿嶋市立高松小・中学校で芝張り作業の体験学習を実施しました。当日は中学校の全生徒約110人が参加。造園協会員の指導により校舎中庭の芝張りを行い造園業の仕事を体感しました。

高松小・中学校は、施設が隣接する学校ですが、鹿行地区で初めての施設一体型の小中一貫校として開校するため校舎の大規模改修工事を行っており、工事には新たに設置された中庭の遊具広場への芝生化も含まれていました。工事の完成により3月からは新校舎での学校生活が始まります。体験学習は新校舎の供用開始を記念し、鹿嶋市や学校側からの要望を受けて実施となりました。

田中会長はあいさつの中で、造園業の仕事内容を説明。「呼吸をするということは食べることや着ることよりも私たちの生活に欠かせないもの。呼吸に必要な酸素をつくるのが樹木や芝生などの植物。地域の緑を確保し、維持管理し守っていくのがわれわれ造園業の役割。今日は皆さんと力を合わせて思い出になるものづくりを行いたい」とあいさつ。

作業を終えた生徒からは、「今日の体験を通じて、造園業が大変で大切な仕事であることが良く分かり

ました。景観を守るためにも必要な仕事だと感じました」との感想をもらいました。

また、2月28日（火）には、小学校の全児童約200人が参加して「みんなで学校づくり体験会」と題した芝張り作業の体験学習を実施し、造園業の仕事を体験しました。

今回の体験会は、児童が自分たちの手で芝張りを行うことで母校への愛着を育むものとして実施したものです。

田中会長は「皆さんのが駆け回っても安全に過ごせるよう芝生を張って緑を増やしたいと思います。植物は酸素を作り出す大事な役割も担っています。皆さんと協力して頑張って芝張りをしていきましょう」とあいさつしました。

最後に、新校舎竣工を記念してソテツを寄贈しました。



芝張り作業を行った高松小の一部児童たち



# 橋本純一氏、飛田幸男氏、宮本和雄氏の受章祝賀会

多くの関係者と来賓が集い3氏の栄誉をたたえた



橋本純一氏 令和2年秋 黄綬褒章



飛田幸男氏 令和4年春 黄綬褒章



宮本和雄氏 令和4年秋 瑞宝単光章



茨造協と県造園技能士会は3月14日(火)、橋本純一氏(橋本造園土木㈱代表取締役)、飛田幸男氏(㈱植幸取締役会長)、宮本和雄氏(茨城県県南造園土木協業組合会長)の受章祝賀会をホテルレイクビュー水戸で開催。多数の関係者や来賓が集い、3氏の栄誉をたたえました。

冒頭、発起人を代表して茨造協の田中資康会長があいさつに立ち、受章者を紹介。

来賓祝辞では県職業能力開発協会の長谷川修平会長が「受章されたお3方には後進への技能の伝達を行っていただくとともに、ますますご活躍いただくことをご期待申し上げる」とあいさつ。

技能士会連合会の渡邊洋一会長は「受章された皆さまの並々ならぬ努力や業界への貢献は誰もが

知るところ。受章された皆さまを支えてきたご家族の皆さまにも敬意を表したい」と話されました。

(株)植正園の猪瀬清次代表取締役は「受章されたお3方は、長い時間一緒に働いた同年代の方たち。災害対応や技能士の育成にご尽力いただいたことを感謝申し上げる。今後も後進の指導にお力添えをお願いしたい」と述べられました。

記念品と花束を田中会長が贈呈した後、3者が謝辞。

橋本氏が「今後は後に続く若い方々への技術の伝承、協会の発展のため裏方として手を取り合って努力してまいりたい」、飛田氏が「技能五輪への挑戦などを通じて、茨城県の造園の技術は数段上がり、日本でトップクラスであると思う。その技術をどんどん自慢していただきたい」、宮本氏が「今後はこれまでお世話をなった方々へ受け継いだ技術を後へ続く若い方へ継承できるよう精進してまいりたい」とそれぞれ感謝の言葉を述べました。

## 猪瀬清次氏が輝く功績者表彰を受賞

緑化意識の啓蒙啓発や緑化技術の向上に尽力



各分野で県勢の発展に著しい功績があった個人や団体を称える2022年度県表彰式が昨年11月9日、県庁9階講堂で挙行されました。茨造協から元会長の猪瀬清次氏が栄える功績者表彰を受けました。

猪瀬氏は多年にわたり、緑化意識の啓蒙啓発や緑化技術の向上に尽力するとともに、同会の役員として組織の強化と健全運営に貢献。生活環境の保全により功績者表彰を受けられました。

## 兼六園の冬の風物詩 雪吊りを視察

茨造協事業部会 / 石川県金沢市や能登方面の視察研修を実施



能登の千枚田にて



兼六園の雪吊り作業

茨造協事業部会の主催で昨年11月1日（火）～3日（木）にかけて会員28名で石川県金沢市内の兼六園や金沢城公園、能登方面の視察研修旅行を実施しました。



金沢城公園

日本三名園として名高い兼六園は、雪に備えて行われる「雪吊り」が冬の風物詩として有名です。雪吊りの支度は毎年11月1日から始まりますので、その様子を視察しました。兼六園の外でも金沢市内の公園や民家の庭園で雪吊りを行っていたのが印象的でした。

造園協では、美しい梅を咲かせるために行っている偕楽園での梅の木の剪定作業も冬の風物詩となることを願っています。

## 名工からたたき工法など多くの技術を学ぶ

造園技能士会 / 2日間で延べ65人が参加

県造園技能士会（古平貞夫会長）は昨年10月22日から23日の2日間にわたり、たたき工法などの講習会を（株）中庭造園土木（那珂市）で実施しました。会員ら延べ65人が参加し、同会の名工から洗い出しや石積み、差石などの多くの技術を学びました。

古平会長は自作の資料を用いて深草砂利のたたき工法などについて説明し、「今日の講習会のすべてが正しいということはないので、ここから自分なりにもっと違うやり方を考え、進化させていくほしい」とあいさつ。

たたき工法は、数寄屋建築物などの土間や軒下に施工され、風流で奥ゆかしい、独特の雰囲気をか

もし出すため古くから茶人に好まれている。講習会では玄関アプローチの施工をたたき工法で実施したほか飛石のアプローチを雲仙敷で施工。雲仙敷は仙人が雲の上を歩くイメージが連想され、しっかりととした導線と庭の意匠的効果をもたらすという。



アプローチのたたき工法

# 平成21年度より指定管理者へ (心より皆様のお越しをお待ちしております。)

茨城県 大洗公園 (31年度より再指定)



※令和元年度 わくわくフェスティバルの模様

大洗公園事務所 大洗町磯浜町8249 電話 029-219-5970

E-mail oarai-kouen@honey.ocn.ne.jp



## 茨城県造園業協同組合

理事長 永井剛人 副理事長 井坂秀夫 砂押一成  
専務理事 稲見洋二 ほか 組合員一同

事務局 水戸市白梅2-4-6 電話029-302-7900 FAX 029-302-7901  
E-mail ibazoukumi@zouenkyo.or.jp

# 一般社団法人 茨城県造園建設業協会 会員名簿

<b>〈県北支部〉</b>	<b>支部長 平根 成浩</b>		<b>㈱辻田造園建設</b>	鹿嶋市下塙886-3	0299-82-9097
㈲会沢造園	水戸市渡里町2526	029-225-0067	㈲藤和造園土木	神栖市矢田部3332	0479-48-0468
㈱石川造園	常陸大宮市石沢1231	0295-53-4530	㈱富山園建設	鹿嶋市大船津2223	0299-82-0516
㈱市毛造園	ひたちなか市馬渡1285-5	029-272-1334	常陸緑化土木㈱	鹿嶋市須賀442	0299-82-4128
岩倉緑化産業㈱	笠間市福原1028-1	0296-74-4468	日比谷殖産㈱	鹿嶋市武井釜793-1	0299-69-1762
㈱植幸	水戸市栗崎町1682	029-240-5008	㈱ミドリヤ	鉾田市大蔵233-5	0291-39-6088
㈱植正園	水戸市常磐町1-1-40	029-224-8766	山中造園土木㈱	神栖市筒井1373-1	0299-92-0251
㈱海野ガーデン	ひたちなか市中根5072	029-273-6013	豊造園㈱	神栖市筒井1213	0299-92-2566
㈲エバタ造園	水戸市上国井町1549	029-239-6322	㈱和鹿松園建設	神栖市太田456-15	0479-46-0033
㈱大平造園土木	笠間市鯉渕6241-42	0296-77-3021			
㈱大山緑地建設	東茨城郡大洗町五反田183	029-267-3999	<b>〈県南支部〉</b>	<b>支部長 井坂 秀夫</b>	
㈱神永造園	ひたちなか市足崎1287	029-285-0246	㈲荒井緑化土木	つくば市篠崎231-1	029-864-0825
㈱鶴志田造園建設	水戸市青柳町3814-2	029-225-6052	㈱飯塚農園土木	つくば市上里390	029-847-0662
環境保全事業㈱	那珂郡東海村村松1033-1	029-282-8855	㈱市川造園建設	つくば市今鹿島103	029-847-2554
興和緑地建設㈱	水戸市白梅1-3-23 興和ビル	029-225-6187	茨城県南造園土木(業)	土浦市田中3-2-1	029-822-3771
㈱小澤造園	水戸市上戸1-4-38	029-224-7733	㈱オキヤマ	つくば市要109	029-864-0444
㈱小林造園	水戸市小吹町2054-2	029-241-7587	㈱貝沢造園土木	つくば市谷田部3524-2	029-837-0222
㈲小林農園	日立市折笠町719	0294-43-5193	㈱川上農場	つくばみらい市小張4041	0297-58-6518
山水造園建設㈱	小美玉市小岩戸334	0299-48-3030	㈲グリーン巴	石岡市石岡13918-10	0299-23-4694
㈱信濃造園土木	ひたちなか市西大島1-1-30	029-273-2756	㈱小久保造園土木	つくば市小田2830	029-867-3399
㈲十文字造園	ひたちなか市佐和1468	029-285-0879	㈲古平園	つくば市蓮沼10	029-864-0777
㈱松風園	ひたちなか市長砂625-2	029-285-3210	㈱坂田園芸	土浦市上坂田610	029-862-2431
昭和造園土木㈱	笠間市笠間4358-2	0296-72-5104	佐藤造園土木(有)	つくば市南中妻750	029-836-0225
㈱植心園	那珂市本米崎2702	029-298-1498	㈱芝良	つくば市作谷3438-7	029-869-0311
㈲鈴木グリーン企画	水戸市小吹町1555-9	029-244-2700	スズキ造園土木㈱	つくば市寺具1011-1	029-869-0500
㈲鈴木緑化サービス	水戸市萱場町747-2	029-253-3910	第一造園土木㈱	土浦市大岩田534	029-821-3708
㈱砂押園芸	ひたちなか市高野48	029-285-0233	㈱千代田	かすみがうら市横堀287	0299-59-4068
㈱石翠園	水戸市平須町2-97	029-241-0404	つくば都市緑化㈱	つくば市下別府489-81	029-847-6439
㈱千本杉	那珂市菅谷605-21	029-298-0575	土浦造園㈱	土浦市佐野子1061-1	029-821-3585
㈱大京園	水戸市姫子1-41-1	029-253-0615	遠野緑地建設㈱	つくば市東光台1-19-4	029-847-5282
㈱大子造園土木	久慈郡大子町矢田910-1	0295-72-0001	常盤造園建設㈱	取手市駒場4-6-5	0297-73-0551
㈱高砂造園	水戸市堀町2303	029-251-9157	㈱直井造園土木	つくば市日川571	0297-52-2600
㈱立原緑地土木	水戸市飯島町624-1	029-254-6418	㈱野堀造園土木	つくば市遠東254-1	029-847-3678
㈱田寺緑地土木	水戸市吉沼町965	029-227-3388	橋本造園土木㈱	つくば市大角豆2012-36	029-851-2547
㈱田中造園土木	笠間市箱田1167-1	0296-72-1027	ヒタチ緑化㈱	つくばみらい市筒戸103	0297-52-3251
㈱タナカ築庭	水戸市石川2-4074-8	029-253-4128	不二造園土木㈱	土浦市佐野子655	029-821-5438
㈲照山造園	ひたちなか市西光地3-13-1	029-272-6779	㈲宮本造園	土浦市小山崎町196-2	029-831-8449
常磐造園㈱	水戸市酒門町3218-1	029-248-0081	㈲山一造園土木	つくば市長高野1067-1	029-864-1276
㈱都市緑地サービス	ひたちなか市阿字ヶ浦町552-25	029-212-5400	吉岡緑地(㈱)	龍ヶ崎市田町3026-6	0297-64-1121
㈱中庭造園土木	那珂市横堀660	029-298-3291	吉沼造園土木㈱	つくば市吉沼2000	029-865-0177
日和サービス(㈱)	日立市東成沢町2-2-10	0294-38-1121	緑化植産㈱	つくば市若栗913	029-876-0606
㈱日本造園	水戸市栗崎町1447-1	029-239-3380	㈱若倉	つくば市島名652-1	029-847-7397
㈱橋本農園	那珂郡東海村豊岡466	029-282-2388			
(資)幡弁商店緑化部	小美玉市小川1488	0299-58-2002	<b>〈県西支部〉</b>	<b>支部長 森 久仁子</b>	
飛竜造園㈱	那珂市堤302	029-298-7945	㈲飯村造園土木	筑西市小川1724-1	0296-28-0008
㈱水庭農園	日立市本宮町5-8-6	0294-24-3228	㈱石塚造園	古河市諸川359	0280-76-1716
㈱水戸グリーンサービス	水戸市堀町959	029-225-2754	㈲板垣造園	坂東市菅谷486	0280-88-0015
㈱宮嶋造園土木	東茨城郡茨城町小幡68-56	029-292-5787	㈱岩井造園土木	坂東市大口2052-1	0297-39-2547
㈲望月造園	東茨城郡茨城町駒場1802	029-292-2752	㈱川上造園土木	古河市東山田1924	0280-78-1312
㈲山喜園	高萩市下手綱1485	0293-23-6935	㈲栗原緑化土木	猿島郡境町内門288	0280-87-2373
㈱吉沢緑化造園	日立市水木町2-21-12	0294-52-0712	㈲小竹農園	下妻市五箇201	0296-43-4622
緑地企画㈱	水戸市青柳町3657-421	029-302-4770	㈲猿島ガーデン	坂東市生子1847-1	0280-88-0073
㈱和香園	ひたちなか市佐和1735	029-285-0306	㈱下館造園	筑西市玉戸1013-39	0296-28-0069
<b>〈鹿行支部〉</b>	<b>支部長 小神野 勇治</b>		常緑工業(㈱)	常総市中妻町5192	0297-22-7106
安藤造園㈱	神栖市矢田部5806	0479-48-0059	㈱関城造園	筑西市関本肥土362	0296-37-3195
㈱大賀志造園土木	神栖市石神439	0299-92-1695	塙田造園建設㈱	桜川市真壁町源法寺704	0296-55-1587
大塚造園建設㈱	神栖市筒井1262-2	0299-92-0530	つくばクリーン産業(㈱)	下妻市北大宝257-1	0296-44-2004
大根造園土木㈱	神栖市矢田部3272	0479-48-3678	㈲中田造園	下妻市大字北大宝460-2	0296-44-5432
㈱鹿島ガーデン	鹿嶋市宮中6-6-9	0299-83-3111	㈲中山造園土木	坂東市辺田955	0297-35-0644
鹿島花壇土木㈱	神栖市柳川1707	0479-46-0044	㈱古谷植物園	常総市豊岡町乙1591	0297-21-6330
鹿島庭園㈱	鹿嶋市宮中1992-1	0299-82-2045	堀越造園(㈱)	坂東市長谷953-23	0297-36-2460
㈱水郷園建設	行方市四鹿207-1	0299-73-2006	山口造園(㈱)	筑西市倉持629	0296-52-2350
			㈱ワイエスケイ	筑西市乙836	0296-25-0005